

災害時に家族の命を 守る行動を心掛けましょう

防災訓練の結果を
お知らせします

今期で7回目となる「手賀の杜総合防災訓練」は、感染症拡大防止に考慮し、避難訓練は行わず、「安否確認訓練」と「(各家庭内で実施の)シェイクアウト訓練」を11月15日の午前中、秋晴れの空の下で行われました。

この日は「午前9時55分、県北西部で震度6強の地震が起き、柏市内でも各地で甚大な被害が発生、ライフラインや電話通信手段が途切れた」との想定で開始されました。午前10時からの安否確認訓練では、70を超える班長が班内の全世帯(対象は会員世帯のみ)を訪ね「大丈夫・安全」目印のタオルを確認、この目印掲示がない世帯を一軒ずつ訪問して安否を確かめました。その結果は、手賀の杜地区の災害対策本部が設置された手賀の杜スクエアに各班長から集められ、確認漏れ世帯がないよう自主防災担当役員が住宅地図上にその結果を転載しながら集計作業を行いました。その丁目別集計結果は次頁一覧表の通りです。今年度は前年度よりも安否確認率が約10%向上致しました。

安否確認戸数	一丁目	二丁目	三丁目	四丁目	五丁目	合 計
目印アリ	94	198	136	113	91	632
在宅確認	25	39	41	52	42	199
不在・応答ナシ	45	38	38	37	50	208
確認率(%)	72.6%	86.2%	82.3%	81.7%	72.7%	79.9%

(注) 実施の対象は会員世帯のみ。「確認率」は(目印アリ+在宅確認)÷(総会員世帯数)で計算しました。

今回の訓練では安否確認訓練の前段で、各家庭単位で、発災直後に自分の身の安全を確保する基本的な行動である「シェイクアウト」＝姿勢を低くして頭部を押さえながら、安全な場所で揺れが落ち着くのを待つ行動を実施しました。



さらに自治会役員会・自主防災組織から各会員世帯には「防災チェックリスト」を配布し、家族での防災会議(話し合いの機会)を持つことを推奨しました。災害が発生してからでは遅すぎる防

災への備えを是非各家庭において日常で理解し、本番では直ぐ行動に移せるようにしましょう。

* * * * *

今後も地域住民の皆さんが防災意識を一層高め、年一回は手賀の杜の住民が多く避難訓練を体験できるよう、今後も自治会/自主防災組織役員が中心となって防災活動を進めてまいります。今年の訓練に参加できなかった住民の皆さんは、自分の命は自分で守ることを踏まえ、是非次回訓練への参加をお願いします。

(以上)